よく寄せられる質問への回答

No	設問	質問の概要	回答	備考
1	設問１ 設問２	標準仕様Ver.5ではコード表が定められていますが、各自治体の現行システムでは標準コードに限らないデータ（例：人孔種別で「１号人孔」「1号人孔」「１号組立人孔」などの表記揺れや独自コード）で運用されているのが実態に対して、交換標準仕様のgpkgを出力する際には、Ver.5のコード表のいずれかに該当させるような「データの置換作業」までシステム側で必要になるのでしょうか。	出力時に標準コードへ置換（変換）していただく必要があります。 自治体ごとに表記やコードが異なるデータを、災害時に相互運用できるよう標準コードへ置き換えて出力する機能をシステム側に実装いただく想定です（元データそのものを書き換える必要はありません）。 なお、ご例示のような表記揺れは置換機能で対応可能ですが、そもそも今回のコード表の定義に当てはまらない項目・要素が存在する場合は、アンケートにてご意見・ご回答をお願いいたします。	
2	設問３	自治体によって文字種（漢字・全角半角・記号等）やコードなど様々なルールで運用されている場合、システムとしてどのように対応するのがベストでしょうか。	幅広く受容・変換できるよう、標準仕様のルールを検討中です。可能な限り相互運用できるルールの策定を目指しておりますので、実際のシステムで対応可能な範囲や運用の実態につきましては、アンケート（設問3）にて詳細をご回答いただけますと幸いです。	
3	設問９	日本下水道協会様も、GeoPackage（.gpkg）様式の採用に同意しているという認識でよろしいでしょうか。	同意・連携のうえ進めております。 データ交換標準仕様としてGeoPackage形式を採用することについて、日本下水道協会とも認識を共有しており、連携して検討を進めております。	
4	設問９	ShapeファイルからGeoPackage（.gpkg）への変換機能は、一般的な台帳システムに通常実装されているものでしょうか。	一般的な既存の台帳システムには標準実装されていません。 そのため、各社様の台帳システムにおいて、本標準仕様へ変換・出力する機能を、個別にカスタマイズしていただく必要があります。	